

選手選考に関して

－2023 年ナショナルチーム、2023 年世界選手権大会、第 19 回アジア競技大会、第 33 回
オリンピック競技大会（2024/パリ）－

I. 2023 年ナショナルチームに関して

1. 2023 年ナショナルチーム

- (1) 2023 年ナショナルチーム定員は、男子 16 名、女子 16 名とする。
- (2) 2022 年開催予定であった第 19 回アジア競技大会代表選手（以下、2022 アジア代表選手）は、2023 年ナショナルチームとする。ただし、2023 年ナショナルチーム選考会に出場することを条件とする。

【2022 アジア代表選手】

- ・女子：野田 紗月、安久 詩乃、上原 瑠果
- ・男子：桑江 良斗、古川 高晴、武藤 弘樹

- (3) 第 64 回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会リカーブ部門優勝者（以下、2022 全日本優勝者）男子 1 名、女子 1 名は、2023 年ナショナルチームとする。ただし、2023 年ナショナルチーム選考会に出場することを条件とする。
- (4) 上記（2）（3）を除く選手は、2023 年ナショナルチーム選考会にて選考する。

2. 2023 年ナショナルチーム選考会に関して（詳細は、要項を参照のこと）

- (1) 日程：2022 年 11 月 4 日（金）～6 日（日）
- (2) 場所：夢の島アーチェリー場
- (3) 参加定員：男子 32 名、女子 32 名*上記 1.（2）（3）を含む。
- (4) 参加資格・要件
 - ① 日本国籍を有する者
 - ② 第 64 回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会リカーブ部門予選を通過している者*上記 1.（2）は除く。
 - ③ （公社）全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業にすべて出席できる者。
- (5) 選考会出場に関する選考方法：下記の優先順位で選考する
 - ① 2022 アジア代表選手*上記 1.（2）
 - ② 2022 全日本優勝者*上記 1.（3）
 - ③ 参加定員から上記①②を除いた人数を第 64 回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会リカーブ部門予選ラウンドの上位から選考する。
 - ④ ただし、上記①②に該当する選手が辞退した場合、欠員分は、③の選考枠に組み入れる。

(6) 競技方法

- ① 1日目(11月4日): 用具検査・公式練習
- ② 2日目(11月5日): 70m ラウンド 2回
 - ・ 2022 アジア代表選手、2022 全日本優勝者を含む男女各 24 名が 3 日目に進出する。
 - ・ 2022 アジア代表選手、2022 全日本優勝者以外は、順位によって決定する。
 - ・ 同点の場合は、シュートオフで順位を決定する。
- ③ 3日目(11月6日): 70m ラウンド 2回
 - ・ 2022 アジア代表選手、2022 全日本優勝者を含む男女各 16 名を 2023 年ナショナルチームとする。
 - ・ 2022 アジア代表選手、2022 全日本優勝者以外は、順位によって決定する。
 - ・ 同点の場合は、シュートオフで順位を決定する。
 - ・ 男女上位 6 位までの選手を JOC 強化指定選手、7 位以下の選手を NF 強化指定選手とする(2023 年 4 月の 2023 年世界選手権大会兼第 19 回アジア競技大会最終選考会の順位によって入れ替えを行う)。

II. 2023 年世界選手権大会兼第 19 回アジア競技大会、第 33 回オリンピック競技大会(2024/パリ) 選考に関して

1. 2023 年世界選手権大会兼第 19 回アジア競技大会最終選考会

(1) 日程: 2023 年 4 月 5 日(水) ~ 7 日(金)

(2) 場所: 夢の島アーチェリー場

(3) 参加定員: 男子 16 名、女子 16 名

(4) 参加資格・要件

- ① 2023 年ナショナルチームであること。
- ② (公社) 全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業にすべて出席できる者。

(5) 選考方法

- ① 70m ランキングラウンドとトーナメント戦を行い、それぞれにポイントを付与する。
- ② 最終順位は、合計ポイントで決定する。
- ③ 具体的な方法は、(6) 競技方法を参照のこと。

(6) 競技方法

- ① 1日目(4月5日): 用具検査・公式練習、70m ランキングラウンド、トーナメント戦
 - ・ 70m ランキングラウンドを行い、その順位によって、下記ポイントを付与する(ポイント①)。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ポイント	32	30	28	26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2

- ・ 70m ランキングラウンドの順位でトーナメント表を作成し、トーナメント戦を行う。その順位によって、下記ポイントを付与する(ポイント②)。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ポイント	45	38	31	27	22	21	20	19	15	15	15	15	15	15	15	15

② 2日目（4月6日）：70m ランキングラウンド、トーナメント戦

- 70m ランキングラウンドを行い、その順位によって、下記ポイントを付与する（ポイント③）

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ポイント	32	30	28	26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2

- 1日目、2日目のポイント①②③の合計ポイントの上位8名によるトーナメント戦を行う。その順位によって、下記ポイントを付与する（ポイント④）。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8
ポイント	45	38	31	27	22	21	20	19

③ 3日目（4月7日）：トーナメント戦

- 1日目、2日目のポイント①②③④の合計点によって順位を決め、その順位によってトーナメント表を作成し、トーナメント戦を行う。その順位によって、下記ポイントを付与する（ポイント⑤）。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8
ポイント	45	38	31	27	22	21	20	19

- 1日目から3日目のポイント①②③④⑤の合計で最終順位を決定し、男女各上位3名を2023年世界選手権大会及び第19回アジア競技大会日本代表内定選手とする。また、男女各上位4名を2023年ワールドカップに派遣する（WAのエントリーの関係で変更となる場合がある）。
- 男女上位6位までの選手をJOC強化指定選手、7位以下の選手をNF強化指定選手とする

2. 第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）選考に関して

(1) 2023年世界選手権大会団体戦で出場権を獲得した場合

- 出場権を獲得した選手を第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）日本代表内定選手とする。

(2) 第19回アジア競技大会団体戦で出場権を獲得した場合

- 出場権を獲得した選手を第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）日本代表内定選手とする。

(3) 上記（1）（2）いずれにおいても出場権を獲得できなかった場合

- 第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）FQTに出場し、出場権を獲得した場合、出場権を獲得した選手を第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）日本代表内定選手とする。

- (4) 上記（1）（2）（3）いずれにおいても出場権を獲得できず、ワールドランキングによって出場権を獲得した場合については、別途理事会にて協議し、日本代表内定選手を確定する。

(5) World Archery の規定に従って、個人で出場権を獲得した場合、出場権を獲得した選手を第 33 回オリンピック競技大会 (2024/パリ) 日本代表内定選手とする。

- ・ 2023 年世界選手権大会個人戦で上位 3 位以内に入った選手
- ・ 第 19 回アジア競技大会ミックス戦で優勝した選手
- ・ 第 19 回アジア競技大会で上位 2 位以内に入った選手
- ・ 大陸別予選 (CQT) で上位 2 位以内に入った選手
- ・ 第 33 回オリンピック競技大会 (2024/パリ) FQT で上位 2 位以内に入った選手

(6) 今後、出場権獲得方法に関して、World Archery が何らかの変更を行った場合、上記に変更が生じる場合がある。

以上